

## 2024年度 早稲田大学大学院教育学研究科

## 高度教職実践専攻入学試験

(特別選考入試 (前期日程) : 小論文)

## 問題用紙

## 注意事項

1. 問題冊子および解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は、2ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に記入すること。なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に正確に記入すること。受験番号は以下の例のとおり、数字で記入すること。

(例) 11001 番 ⇒

万	千	百	十	一
1	1	0	0	1

4. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
5. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答を止め、筆記具を置くこと。終了の指示に従わずに解答を続けた場合は、答案の全てを無効とするので注意すること。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

## 小論文注意

1. 解答は横書きとし、楷書で左から右へ書くこと。
2. 句読点、記号等、および改行のために生じる余白もすべて字数に含む。また、解答用紙の字数を超えて解答してはいけない。
3. 本文中に自分の氏名を書かないこと。
4. 小論文解答用紙は汚したり、折りまげたり、破ったりしないこと。
5. 下書きは、別に配付の下書用紙を使用すること。試験終了後、下書用紙は持ち帰ること。

以下の論題について、1100字以上1300字以内で解答してください。

## 論題

新学習指導要領による学習内容がすべての学校種で始まりました。新学習指導要領では、各教科等の「目標」「内容」の記述が、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力の3つの柱で再整理されました。また、総則において指導と評価の一体化の必要性が明確化され、観点別学習状況の評価の観点については、資質・能力の再整理を踏まえて、小・中・高等学校の各教科等を通じて、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に整理されました。

学習評価により、児童生徒の学習の成果を的確に捉えるとともに、評価の結果を教師が次の指導の改善に生かすためには、学習評価を行う上で各学校において様々な点に留意しなければなりません。自校における学習評価の円滑な実施に向けた取組状況と課題について、具体的に二つ程度挙げるとともに、その課題の解決に向けて、あなたが取り組んでいることを自身の立場を明らかにし、教科・科目や道徳、総合的な探究（学習）の時間、特別活動などでの実践にも触れながら述べなさい。

(注) ここで言う「自校」とは、現任校もしくは直近の勤務校を指しています。また、自身の立場とは、主幹（総括）教諭、主任教諭、教諭などの職層や、所属学年または分掌、担当する教科・科目などをいいます。